

平成 30 年度  
決算

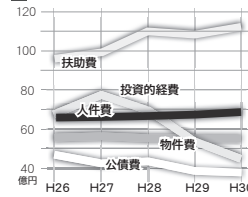
# 江別市の財政事情

## 一般会計

平成 30 年度の決算額は、歳入が約 450 億円、歳出が約 441 億円となりました。前年度と比較して、歳入は、約 2 億 2 千万円の増加となり、歳出は、約 2 千万円の増加となりました。詳細は以下のとおりです。 [\[詳細\]](#) 財政課 ☎ 381-1010

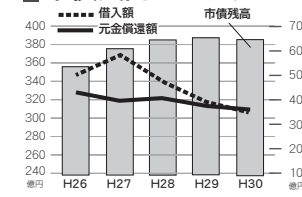
平成 30 年度は、ふるさと納税 6,110 万円をはじめ、個人・団体合せて 1 億 607 万円の寄附金がありました。環境・福祉・教育事業など、寄附の趣旨に沿って活用します。

## 歳出の推移



扶助費は増加を続けています

## 市債残高の推移 (一般会計)



償還完了などに伴い市債残高は減少

## 健全化判断比率

指標	健全化判断比率	※1	※2
実質赤字比率	該当なし	12.12%	20%
連結実質赤字比率	該当なし	17.12%	30%
実質公債費比率	8.1%	25%	35%
将来負担比率	29.4%	350%	—

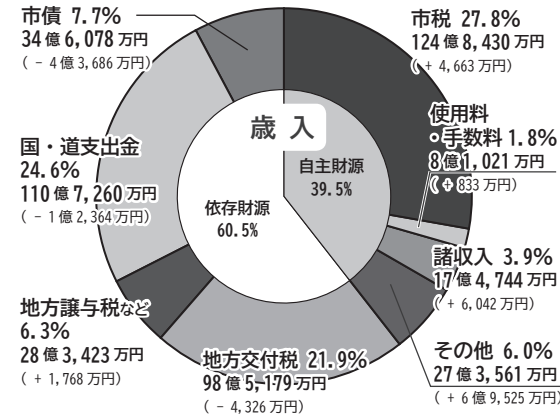
※1 早期健全化基準(黄信号)と※2 財政再生基準(赤信号)の数値を超える項目はありません

## 歳入

( )内は前年度との比較

449 億 9,696 万円 (+ 2 億 2,455 万円)

自主財源の割合は約 4 割で、地方交付税や国・道支出金などの依存財源の割合が高くなっています。



## 用語の説明 (歳入)

市税/市民税、固定資産税、都市計画税など 使用料・手数料/公共施設の使用料、住民票発行・ごみ処理手数料など 諸収入/貸付金の返済金や宝くじの交付金など その他/基金の取り崩し、前年度繰越金、寄附金など 地方交付税/一定水準の行政サービスを行うために国から配分される交付金 地方譲与税など/国が徴収した特定の税のうち、一定の基準で地方に配分されるものなど 国・道支出金/道路などの社会資本整備や障害者自立支援給付など、特定の事業に対する国・道からの負担金・補助金など 市債/施設や道路建設などに関する借入金

## 特別会計

	歳入	歳出	差引収支額
国民健康保険	126 億 2,129 万円	124 億 3,002 万円	1 億 9,127 万円
後期高齢者医療	16 億 4,917 万円	16 億 4,278 万円	639 万円
介護保険	98 億 2,854 万円	94 億 5,036 万円	3 億 7,818 万円
基本財産基金運用	6 億 2,716 万円	6 億 2,550 万円	166 万円

## 入湯税・都市計画税の使われ方

入湯税 (35 万円)		都市計画税 (9 億 3,196 万円)	
環境衛生施設の整備	12 万円	公園事業	1 億 4,690 万円
環境クリーンセンター経費など		公園管理事業など	
消防施設などの整備	11 万円	下水道事業	7 億 5,758 万円
消火栓の維持管理など		雨水処理等負担など	
観光振興	12 万円	江別観光協会補助金など	2,748 万円
		江別の顔づくり事業など	

## 企業会計

( )内は前年度比の数値。

水道事業	下水道事業	病院事業
<b>業務の状況</b>	<b>業務の状況</b>	<b>業務の状況</b>
給水人口 11 万 8,518 人 (+ 114 人)	処理区域内人口 11 万 5,785 人 (+ 145 人)	入院 6 万 6,584 人 (- 1 万 3,629 人)
総給水量 1,065 万 4,317m <sup>3</sup> (- 12 万 2,486m <sup>3</sup> )	総処理水量 1,780 万 599m <sup>3</sup> (- 4,085m <sup>3</sup> )	診療日数 365 日: 182.4 人/日 (- 37.4 人/日)
有収水量 (※)1,020 万 2,592m <sup>3</sup> (- 6 万 4,760m <sup>3</sup> )	有収水量 (※)1,144 万 6,058m <sup>3</sup> (+ 8,897m <sup>3</sup> )	外来 14 万 9,033 人 (- 1 万 5,450 人)
<b>決算の状況</b>	<b>決算の状況</b>	<b>決算の状況</b>
収益的収支の決算	収益的収支の決算	収益的収支の決算
収入 25 億 9,185 万円 支出 21 億 4,974 万円	収入 35 億 2,939 万円 支出 33 億 2,519 万円	収入 58 億 752 万円 支出 69 億 4,664 万円
資本的収支の決算	資本的収支の決算	資本的収支の決算
収入 4 億 9,264 万円 支出 13 億 6,023 万円	収入 10 億 2,517 万円 支出 22 億 7,148 万円	収入 6 億 5,022 万円 支出 11 億 470 万円

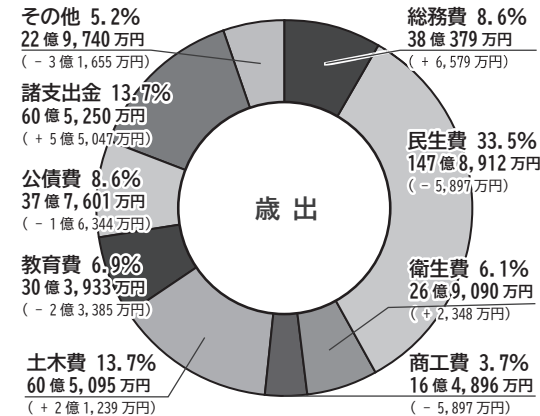
※有収水量とは、料金徴収の対象となる水量のこと

## 歳出

( )内は前年度との比較

441 億 4,896 万円 (+ 2,035 万円)

医療・福祉などにかかる民生費の割合が高くなっており、全体の約 3 分の 1 を占めています。



## 用語の説明 (歳出)

総務費/戸籍・住民基本台帳、庁舎管理など 民生費/医療・福祉の費用など(児童手当、後期高齢者医療費、障害者自立支援給付費など) 衛生費/健診、予防接種、ごみ処理、葬斎場、墓池など 商工費/商工業、消費者保護、観光など 土木費/道路、橋りょう、公園、除雪、治水など 教育費/義務教育費、体育館・図書館など 公債費/地方債の元利償還金など 諸支出金/特別会計への繰出金など その他/議会、労働、農林水産業、消防 ※職員給与費は各科目に分類しています